

吾妻中学校だより

第11号 吾妻中の庭：伝統と文化の香り

11月12日 文責 富樫

○ 自ら学ぶ生徒

○ 心豊かな生徒

○ 体たくましい生徒

災害

台風19号 先月12日に日本に上陸しました。事前にこの台風は大型で勢力が強く被害がある程度予想されていてテレビやネット等で避難勧告など我々に多くの情報がながされていました。けれども実際には大きな河川や支流等で決壊し住宅地まで水が押し寄せ被害も大きなものになり人間の自然に対する無力さを改めて思い知らせました。私事で恐縮ですが妻の実家が伊達郡梁川町で大変な状況で先日お見舞いに行ってきました。少しではありますが手伝いをしてきました。町の中心部にはボランティアの受付が設けてあり駆けつけた人が埃まみれになり片付けを行っていました。水に浸かってしまった物が軒先にうずたかく積まれている状態でした。環境問題との因果関係も言われている中、自分は何ができるのか考え過ぎていきたいと思います。被害を受けた皆さんが普段の生活が、いち早く戻るできるよう心より願うばかりです。

創立40周年記念文化祭が開催

子どもたちが活躍しました。

準備



当日



歴史と伝統

本校は昭和55年春 吾妻第一中学校 吾妻第二中学校 市沢中学校が合併し生徒数178名で吾妻中学校として設置されました。今年で40年の節目を迎えることができました。この40年でバレーボール部が全会津で優勝したりスキー部が県大会で優勝したり1,337名の卒業生を輩出しました。地域に育てられた学校です。統合まであと3年ですが、おらが吾妻中学校を盛り上げていきましょう。

ちょっといい話（校長自慢編）

全校生22名、オープニングにはじまり、猪苗代3中学校での生徒会の取組、合唱、学年対抗合奏、英語弁論、青年の主張、総合学習の発表、自由発表とどこに出しても胸のはれる内容でした。会場の飾り付けも、全校生による壁画、展示物、とても22名の学校とは思えない出来映えでした。大忙しで一人何役もやっている吾妻中の生徒のレベルの高さを感じることができました。いろんなところで本校生徒の話をしていきたいと思っています。吾妻中学校の伝統を引き継げる自慢の生徒達の活躍でした。

